

# 第9回福島県都市計画審議会都市政策推進専門小委員会 会議の概要

日 時：平成27年5月24日（日）14：00～

場 所：福島テルサ 3階 あぶくま

## 1. 開会

## 2. 議事内容

- 2.1 第8回専門小委員会・第171回都市計画審議会中間報告で出された意見・質問に対しての追加説明
- 2.2 各委員からの専門テーマによる発表
- 2.3 浜通りの都市づくりの基本方針について

## 3. 審議内容

### 3.1 第8回専門小委員会・第171回都市計画審議会中間報告で出された意見・質問に対しての追加説明

第8回専門小委員会・第171回都市計画審議会中間報告で出された意見・質問への追加説明を行った。特に意見、質問はなかった。

### 3.2 各委員からの専門テーマによる発表

○各委員の専門テーマによる発表が行われ、それをもとに議論された。出された意見は以下の通り。

- ・小さな拠点の視点は、農村部でも都市部であっても、帰還との関係で必要となる。
- ・パートナーシップなど色々な立場の人たちを包摂しながら進めていくことが必要である。
- ・持続可能な、安全安心を前提にしながら、自然との関係だけではなく、一定自立した社会をどうつくり上げていくのが重要である。
- ・市場価格優先だけではない視点、端的に言えばコミュニティビジネスの視点をきちんと位置付けておく必要がある。
- ・生活者の視点であれば、自分らしくどう生活するのか、制度としてサポートしていくのが重要である。
- ・避難されている方々も一緒にまちづくりに参加できる仕組みをつくることができないか。
- ・まちづくりにはコミュニティが大事なので、人の拠りどころになれるところを中心としたまちづくりを考えてほしい。

### 3.3 浜通りの都市づくりの基本方針について

浜通りの都市づくりの基本方針について提示された事務局案をもとに議論された。主な意見・質問は以下の通り。

<主な意見・質問>

- ・避難によって状況も違うので、地域の個性を生かすことが必要である。
- ・復興都市と書くことは、それをリードするという、普通の都市づくりよりも強い意味合いが出てくる。それがどう強いのか、共通認識をもつ必要がある。
- ・復興はもしかしたら今後10年、20年続くかもしれないので、復興という言葉をあえて出そうとすることは浜通りにとって重要。特に、双葉地域に対して復興を第一に考えているという説明はあってもいい。

#### ○浜通りの都市づくりの基本方針

これまでの議論を踏まえ、浜通りの都市づくりの基本方針を以下のとおり決定した。

**「安全で安心な暮らしを支え、  
人と人をつなぎ復興をリードする都市づくり」**

以 上